

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.76)

1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は、安全操業に努めてPCB廃棄物処理を継続しており、7月の処理実績は下表のとおりです。

今回は、中央制御室の写真を掲載しました。中央制御室では、各設備の運転状況や装置の状態などを24時間体制で、監視し運転や制御をしています。

- ① 処理設備の運転管理・制御
 - ② 監視カメラで処理状況や機械の状態の確認
 - ③ 周辺監視装置の確認や消火設備等の管理
- 今後も安全第一でPCB廃棄物の処理を進めてまいります。



処理状況をモニターで監視

平成22年7月の操業実績

種 別		受入台数	ライン投入台数
コンデンサ類		611 台	507 台
トランス類	大 型	5 台	5 台
	小 型	14 台	14 台
	車 載 型	3 台	3 台
廃PCB等		8 個	8 個
保管容器		1 個	1 個

※受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数とライン投入台数に差が生じます。



早番、遅番の引継ぎの様子

2. PCB廃棄物の8月の受入計画について

平成22年8月の受入計画(予定)

種 別		受入台数
コンデンサ類		517 台
トランス類	大 型	5 台
	小 型	24 台
	車 載 型	2 台
廃PCB等		8 個
保管容器		2 個

8月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、豊田市内の事業者から12台、愛知県内から407台、静岡県内から98台を受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は、愛知県内から28台、三重県内から1台、車載型トランスは静岡県内から2台を受け入れる予定です。また、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、愛知県内から8個、保管容器は、豊田市内から2個を受け入れる予定です。

3. 受入エリア内漏洩事故について

7月2日、当施設受入エリア内で付属品の取り外しで穴が開き、PCBを含むトランス油約20リットルの漏洩事故が発生しました。

トランス油は漏洩対策のためのオイルパンの中に留まり、床面への流出はなく、また空气中PCB濃度にも異常が認められませんでした。

漏洩したトランス油は、直ちに回収し、機器本体は処理ラインに投入して、すでに解体・処理を完了しております。

事故の原因となった作業の手順や使用する器具などを見直し、2度と同じ事故を起こさないよう努めてまいります。



漏洩した大型トランス(重量3.7t)

4. 少量保管事業者に対する説明会の開催について



説明会の様子(江南市会場)

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

7月21日には愛知県江南市、大口町および扶桑町を対象に説明会を実施し、合わせて51社の事業者の方々にご出席いただきました。

説明会では、平成23年1月～平成23年4月の搬入予定期間に向けて、受入までに進めていただく契約諸手続き、事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、少量保管物を含めたPCB廃棄物全体の処理の推進を図ってまいります。

5. 安全に対する取り組み

(1)安全大会の実施

平成22年度の全国安全週間は、スローガン『みんなで進めようリスクアセスメント めざそう職場の安全・安心』のもと、7月1日～7日まで行われました。豊田事業所では初日の1日に安全大会を実施しました。

安全大会では、事業所長から事業所員に対する訓辞とJESCO社長のメッセージの紹介等を行い、事業所員全員に対して安全に対する一層の意識高揚を図りました。

(2)安全週間の活動について

①安全セミナーの実施

7月5日、事業所長を講師として「化学物質」をテーマに安全セミナーを開催しました。

化学の歴史、化学物質の危険性・毒性等について分かりやすく説明がありました。今後も化学物質に起因する災害が無いよう努めてまいります。

②各種清掃の実施

7月6日、安全週間の活動として、(1)保護具の清掃と点検 (2)安全靴、靴箱の清掃 (3)会議室、更衣室の整理、整頓、清掃の活動を行いました。

今後も日常清掃とは別に、このような活動を通じて、よりクリーンな作業環境、職場環境づくりを進めていくよう努めてまいります。

③安全パトロールの実施

7月7日に安全パトロールを行い、処理棟全エリアの安全点検と管理棟内の安全点検を行いました。

(3)地震体験訓練の実施

7月7日に豊田市消防本部員に來所していただき防災指導車(防サイ君)による地震体験訓練を実施しました。

防災指導車は、起震室を搭載した車両で、当日は最大震度7までの地震を体験しました。

地震発生時に落ち着いた行動がとれるよう、真剣に取り組みました。



安全大会の様子



安全セミナーの様子



地震体験訓練の様子

連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>